令和2年度 臨海学校

新型コロナウイルス感染防止の取り組みについて

令和2年7月21日
5年生担任一同

★大阪府立青少年海洋センター　感染拡大防止ガイドラインより★

① 利用中に利用者全員に実施していただく事項

・利用当日の検温及び体調確認（出発前）

※利用**2週間以内に次のような症状がある場合**は、参加はできません

A 平熱を超える発熱
B 咳、のどの痛みなど風邪の症状
C だるさ、息苦しさ
D 嗅覚や味覚の以上
E 体が重く感じる、疲れやすい
F 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
G 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
H 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該国・地域等の在住者との濃厚接触がある場合

八木小学校では、夏休みから引き続き健康チェックカードに検温・体調等を記入していただくようにしています。**土日にも検温**し、記入していただく必要がありますので、漏れのないようお願いします。

・利用期間中のマスクの着用（屋外・屋内限らず）

※ただし、海プログラム中は熱中症等防止のため、はずす場合もあります。
カヌー・いかだについては、乗船員数を少なくし、身体的距離を確保して実施

・石鹸による手洗い及び消毒液による手指消毒の徹底

② 利用当日の流れ

1. 利用当日の朝（集合前）の体温測定。発熱や風邪の症状・強いだるさ等のある方は参加不可。

※検温結果はセンター事務所に報告

※宿泊の場合は1日2回、【就寝前】と【起床後】の検温・体温チェック

八木小学校では、【入室前】【シャワー前】【起床後】【海プログラム①②後】に検温を行います。

2. 入館時および活動前後（活動中）はこまめに手洗いと手指の消毒を実施します。
3. 宿泊室の部屋割りは、1室あたりの人数をできるだけ少なくするよう配慮します。
   また、網戸のある窓を定期的に開けて換気します。
4. 室内では間隔をあけて座り、1時間に1回程度窓を開けての換気を行います。
   使った後のいす・机・ドアノブ等は消毒液を使って消毒します。
5. 入浴（シャワー）は交代回数を増やすなどして、1回あたりの人数が少なくなるように配慮します。

※着替えを入れる棚やかごはありません。

※着替えは袋に入れて、机の上に置くようにします。

6. 食堂の利用については1回の人数制限を行っているため、他の団体と調整して密にならないように配慮します。

※配膳・返却では間隔を1.5m以上あけて並ぶようにします。

※全員そろってのあいさつはせず、静かに食べます。

※ごはん・汁物のおかわりはできません。配膳時に大盛・小盛を選べます。

※お茶のおかわりは、使い捨て手袋をつけた教員が注ぎます。

※水筒へのお茶の補充はできません。

八木小学校では、水筒ではなくペットボトルを2本持ってきてもらいます。（1日目用。なくなったら処分する。）夜以降の水分は学校から用意して持たせます。（水 500mL 2本、アクエリアス1本、プラス予備）

③ プログラムについて

活動中はマスクを着用し、密集・密接をさけて実施します。ただし、熱中症予防のため、屋外では適宜マスクをはずして実施することもしますが、会話などをする時には着用させます。

1. 海のプログラムは、感染防止のため、時間を短縮し、1回当たりの乗船人数を少なくして実施します。
2. キャンプファイヤー及び室内のプログラムは、お互いの身体的距離を確保するように配慮させます。

④ 利用中の体調不良への対応

※利用中に発熱や風邪の初期症状、強い倦怠感等の症状が現れた場合は、新型コロナウイルスによる感染リスクを想定し、以下の手順で対応します。

1. 事務所に連絡・・・体調不良者の安全を確保し、携帯電話等を使って事務所に症状やその場の状況を知らせる。

2. 移動経路・・・センタースタッフが待機場所まで誘導する。他の参加者との接触を避けるため、できるだけ屋外を移動する。同室の児童については、体調確認の上、活動の継続については学校側で判断する。

3. その後の処置については、関係機関と連携の上、対応する。

   ※緊急を要する場合は直ちに救急車を要請する。

   ※以下の関係機関と連携をとります。

   （1）泉佐野保健所　tel:072-462-7701（土日祝 24h対応）

   （2）大阪府新型コロナ受診相談センター　tel:06-7166-9911

   （土日祝 24h対応）

   ※体調不良になった場合は、速やかに保護者の方に連絡し、付き添い・お迎えをお願いします。

4. 帰宅後、発症者の経過を海洋センターに知らせる。また、医療機関を受診した場合は、診断結果についても知らせる。